

大規模災害時安否確認・報告訓練の実施について

令和5年度柿餅区防災部会災害対策訓練の実施

- 実施日時
令和5年5月28日（日）午前8時から正午までの間
- 実施場所
各班内及び柿餅公民館
- 訓練参加者
柿餅区会会員全世帯
- 訓練内容
大規模災害時安否確認旗の掲出、確認、報告訓練及び徒歩避難訓練
- 訓練想定

安否を旗で知らせよう

- 訓練想定
令和5年5月28日（日）午前8時に柿餅区内でも震度7を観測する大規模地震が発災し住宅家屋等の倒壊や液状化による道路の損壊、停電、断水状態となり、携帯電話を含め通信網も遮断される被害が発生した。

- 訓練内容

【住民安否確認】

ア 全世帯（柿餅区会会員世帯）

在宅家庭では家人の安全確認を行い負傷者の救護の有無等を判断し配布されている安否確認旗（青又は赤のいずれかの旗）を自宅の確認しやすい場所に掲出する。

イ 各班長

安否確認旗の掲出状況を確認し、柿餅公民館に設置される柿餅区災害対策拠点の防災部会長あて報告を行う。

【徒歩避難訓練】

家屋の倒壊等により避難の必要性がある場合を想定し柿餅公民館までの避難訓練を行う。

※ 本来の避難場所は増保北小学校、大網アリーナ、中部コミュニティセンターとなっているが、当日は柿餅公民館を避難場所として想定するもの。

本訓練は「令和5年度ゴミゼロ運動に伴う区内一斉清掃活動」と兼ねて行うもので、各班で実施する安否確認旗掲出及び情報集約結果の報告並びに徒歩避難を兼ね柿餅公民館までの経路上における清掃活動を行ってください。

柿餅区災害対策拠点



柿餅公民館

安否確認旗掲出、情報集約訓練 → 報告、徒歩避難を兼ねて公民館までの経路上の清掃活動を